きらりん通信

倉敷市立倉敷支援学校
令和５年１２月１日　　第３号

小学部６年　修学旅行　１０月１２日～１３日

秋晴れの中、津山・蒜山方面へ行ってきました。鉄道館では、ずらりと並ぶ大きな列車に迫力を感じ、自然のふしぎ館では、たくさんの動物のはく製に興味津々でした。蒜山ホースパークでは、どきどきしながら馬に乗ったり、えさをあげたりして、貴重な体験をすることができました。楽しみにしていたホテルでは、マナーを守って落ち着いて過ごし、さすが６年生という姿を見せてくれました。２日目はジョイフルパークで、友達や教師と一緒にアトラクションに乗り、あふれる笑顔でした。旅のしめくくりには、家族に喜んでもらおうとワクワクしながらお土産を買いました。楽しい思い出がたくさんでき、すてきな修学旅行になりました。

中学部３年　修学旅行　１０月２６日～２７日

１０月２６日（木）・２７日（金）に３年生が徳島・香川方面に修学旅行に行ってきました。

１日目の白鳥どうぶつ園では、やぎにえさをやったり、ひよこ、うさぎ、犬、猫、やぎ、ポニーとふれあったりして楽しみました。２時間があっという間に過ぎました。２日目のニューレオマワールドでは、クラス別で活動し、いろいろなアトラクションに乗ったりお土産を買ったりしました。お昼はお弁当を食べました。四国水族館では、お天気が心配でしたが、海の生き物をたくさん見ることができました。お土産も買いました。

県外での宿泊ということで子どもたちは緊張することもあったかもしれませんが、事前学習にしっかり取り組みそれぞれ旅行を満喫することができました。

高等部３年　修学旅行　１１月８日～10日

１１月８日（水）～１１月１０日（金）に東京方面へ行ってきました。新幹線に乗って岡山駅を出発し、東京駅で降りたときには、そのスケールの大きさに多くの生徒が胸をワクワクさせていました。

１日目は東京駅からスカイツリーでの班別活動、２日目はディズニーランドでの班別活動、３日目は品川でのクラス活動など、３日間様々な体験を通して仲間意識や感動を味わうことができました。学校生活の集大成となる貴重な体験となりました。

行動の取捨選択

冬休みを迎えると、今年も終わるなぁ…という実感が急に押し寄せてきて、あれもやらなきゃ、これもやらなきゃと思い、普段は全く気にならないことが気になりだします。何となく気忙しく感じる、まさに師走です。

私は、「やめる」という決断をするのがとても苦手で、迷った挙句、少々無理してでも「やる」という結論に落ち着くことが多いのですが、最近は思い切って「やめる」ことを心掛けるようになってきました。

思い立ったら即行動。この行動力のおかげで、いろいろなことにチャレンジして、それなりの経験を積むことができた一方で、まぁ何とかなるだろうという甘い考えで、人に迷惑をかけてしまうこともたくさんありました。

ちょっと休みたいと思っても、予定を変更したり断ったりする勇気がないため、予定をこなすことで精一杯になることがよくあります。疲労感が前面に出てしまうと、集中を欠き、その場の空気を乱して周りに迷惑をかけてしまい、自分自身も落ち込んでしまいます。予定があることは、本当にありがたく、ある意味で充実していると言えますが、何を大切にしたいのかを考えずに行動してしまうと、時間を無駄遣いしているような気がするのです。

限られた時間と体力と気力。自分の心と身体を労わりながら行動を選び、充実した時間の使い方ができるようになりたいものだと思う日々です。

さて、来年はどのような一年になるのか…、何をしようかと楽しい妄想にふけりながら年を越したいものです。

中学部教務　江口　久美子